

社会福祉法人まりも会

清瀬療護園

広報紙

# ほのぼの通信

## リスタート元年

清瀬療護園 施設長 浅野 穂高

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は清瀬療護園の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。令和4年11月より、清瀬療護園の施設長を拝命し、2回目の新年を迎えることができました。これも一重にご利用者、

ご利用者ご家族の皆様、職員の皆様、地域の関係各機関のお力添えのおかげと感謝申し上げます。



パンの躍動、藤井聡太棋士が史上初の8冠達成等、明るいニュースがありました。何より新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類へ移行したことが今年一番の希望だったのではないのでしょうか。清瀬療護園においても標準的な感染対策を講じながらも、少しずつ制限を撤廃し、地域へ外出されていくご利用者のお姿が見られるようになってきました。残念ながら、8月にコロナによるクラスターが発生し、ご利用者、ご家族の皆様にも多大なるご不安とご迷惑をお掛けする事態となりましたが、ご利用者、ご家族の皆様のご理解とご協力、職員の献身的な支援により、収束に至っております。9月以降は新型コロナウイルスの脅威は引き

## 第81号

〒204-0023 東京都清瀬市竹丘3-1-72  
清瀬療護園  
TEL: 042-493-3235  
Fax: 042-493-3234  
発行  
地域福祉委員会  
(広報部門)

潮となり、昭和記念公園や多摩六都科字館への外出、クレープづくり等の食を楽しむ企画などが催され、ハロウィン祭り、クリスマス会、年末餅つき大会等季節の行事も実施され賑わいを取り戻しつつあります。

障害者福祉を取り巻く動向に目を向けると、令和6年度は報酬改定の年となる為、厚生労働省の障害福祉サービス等報酬改定チームの検討も大詰めを迎えております。令和4年に障害者の権利条約に対する日本の取り組みに対して、国連障害者権利委員会より総括所見が示され、条約批准国としての我が国へ勧告がありました。とりわけ権利条約19条「自立生活と地域社会参加」について強い是正勧告が示されたことを受け、「脱施設化」「障害のある人が地域社会で自立して生活するための支援体制の強化」は、今回の報酬改定に少なからず反映される

## ベトナムフェア開催

11月5日(日)、ベトナムから来ている技能実習生たちが、ご利用者様にベトナム料理を作ってくれました。ご利用者様の中にはベトナム料理を初めて食べるという人もいて、皆さん、ベトナム料理を満喫していました。



ものと思われま。まもなく示される報酬改定が指し示す方針を咀嚼し、清瀬療護園が果たすべき社会的責務「地域でその人らしく豊かな自立生活を送る為」、ご利用者一人一人と向き合い、自己実現のお手伝いをする事」に照らし、施設運営に還元していきたいと考えております。

まりも会の理念「地域福祉の推進」を紐解くと、清瀬療護園も地域社会の一構成員であり、ご利用者が地域で自分らしく生活するために選択肢を増やしていく活動を推進す

ることにあると思えます。令和6年度はアフターコロナ2年目となりますが、新型コロナウイルスがもたらした長い停滞からのリスタート元年として、民間移譲となる隣接の清瀬喜望園、カーサマリモ(グループホーム)との交流や協力関係をより一層深め、ご利用者の自己実現と地域と交わる施設づくりを推進してまいります。末筆ながら、皆様のより一層のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と代えさせていただきます。



しまれていました

10月11日(水)

よく晴れた天気の良い日に、国営昭和記念公園へ遠足に行きました。お花畑をみたり、日本庭園を散策したりとご利用者様は秋のひとときを楽

昭和記念公園へ  
（遠足）



10月18日(水)

午前10時に3台の公用車に乗り合わせて総勢15名で行きました。科学の実験のようなものができるコーナーで一通り遊んだあと、お弁当を休憩所で食べ、午後はプラネタリウムを観ました。

多摩六都科学館へ  
(通所)



10月25日(水)

5人を見つけてスタンプを5個押してもらって、手作りわたあめや景品がもらえるゲームがありました。なかなかウオーリーが見つからず困っているご利用者様もいたようですが、仮装の雰囲気十分に楽しめたのではないでしょうか。

ハロウィンイベント

今年のハロウィン・イベントは1階活動室に写真スポットが出現し、スタンプラリーのようなゲーム(ウオーリーに扮した職員





ナナ、ホイップクリーム、アイスクリームなど、ご利用者様は自分の好きな具材を選んでお皿に盛って大いに楽しまれて召し上がっていました。

12月12日(火)

クリスマス・イベントとして自分だけの特性プリンアラモード作りをしました。プリンにいちご、メロン、パイナップル、バナナ、

プリン  
アラモード作り  
(通所)



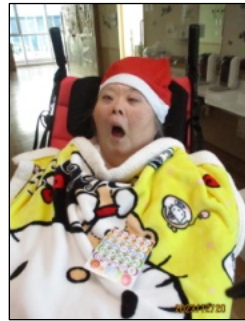
2023/12/20

12月20日(水)

リンや果物を自由に乘せて食べました。2階ではビンゴ大会もありました。

今年のユニット(居住棟)のクリスマス会は1階フロアーと2階フロアーに分かれてクリスマスケーキ作りをしました。スポンジケーキにプ

クリスマス会  
(ユニット)



2023/12/20



歌いました。また、ご利用者様が自ら考えたショー(19日はピンクレディーショー、20日はウルトラセブンショー)もあり、大いにぎやかでした。

12月19日(火)  
12月20日(水)

通所では、2日間にかけて、職員による出し物(ハンドベルの演奏とホルンの演奏)があったり、みんなでクリスマス

クリスマス会  
(通所)



12月27日(水)

ご利用者様が名乗りを上げ、順番にお餅をつきました。出来上がったお餅は、お正月の鏡餅として1階事務所のカウンターに飾りました。

広場で、もち米を蒸し炊きし、2回に分けてお餅つきをしました。職員「お餅つきたい人いますか?」の呼びかけに数名の

年末餅つき大会



20

# いくの日記

さよなら

いつまでもお元気で

私の大好きな女性職員が、昨年11月17日(金)に退職しました。

その日、最後の出勤日だったので、夕方、1階の事務所でお別れ(退職)のセレモニーをしました。



私は退職する女性職員のあいさつを聞いていたら、いきなり涙が出てきました。セレモニーが終わってもなかなか「お別れ」ができて泣いていたら、その職員が私をユニット(居住棟)に連れて行ってくれました。

でも夕食の時間にまた大泣きしてしまい、夕食はひとくちも食べられずにずっと泣いていました。

夜になって、その女性職員が私と手をつないで、私の部屋に連れて行ってくれました。そして少し話をしました。その夜はずっと寂しかったです。

好きな女性職員、建て替へ前の清瀬療護園の頃から、

私の面倒をよく見てくれて、日帰り旅行で一緒に所沢の街をぶらぶらと歩き回ったり、私のお父さんのお葬式にも一緒に行ききました。

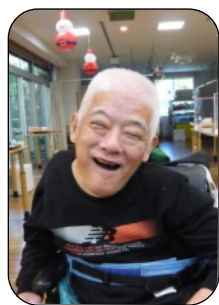
私にとって特別な人でした。いつまでも元気でいて下さい。そしてまた療護園に戻って来て欲しいです。12月になって、気分もだんだん落ち着いてきました。今はもう大丈夫です。

今年は足を骨折したり電動椅子が壊れて乗れなくなったりとかいろいろあったけど、いろんな企画活動や、買い物外出も何度も行けて、楽しかったです。職員さん1年間ありがとうございました。ごさいます。

(清瀬療護園 利用者)

# まさお 日記

去年はさんざんな年だった。今年こそ！！



昨年は、私の応援する読売ジャイアンツはセリーグ第4位に沈んだ。2年連続のBクラスで原監督は責任を取り、辞任した。「栄光の巨人軍」はどこに行ったのか...? 私、ジャイアンツと同じように、昨年は病気や事故に明け暮れた大変な年だった。6月の目の手術に始まり、何度となく起こってしまった電動椅子の自力走行ミスによる事故、熱発による入院など、なんか元気があった期間は少なかったのかなあ...?

そんな1年だったけれども、カーサ(グループホーム)や通所の職員たち、他の利用者たちからももらった励ましの言葉のおかげで(本当は自分のガンバリで?!)、なんとか今までやってこれた。何かいいことであつたかなあ...。そこで今年の私の目標は

- 1、健康に気をつける。
- 2、普通のご飯を食べられるようにする。
- 3、ジャイアンツの優勝を応援する。

です！がんばります。

(清瀬療護園 利用者)

# ちよつとラビューで秩父まで

清瀬療護園 職員 武川晃二

前回の『ほのぼの通信』でご紹介しました、ご利用者の渡辺勝哉さん、11月のお誕生日に合わせて西武池袋線の特急ラビューに乗り、秩父まで日帰り旅行に行っていました。

久々の遠方でしたが渡辺さんは、電車の窓に映る景色を見つめ、時折通過する電車を指差して、終始笑顔が絶えませんでした。

秩父駅に到着し、秩父名物の豚肉の炙り井を完食し、駅周辺を散歩し、秩父神社に行きました。神社には、七五三で着物を着てる子がいたり、池を泳いでいる鯉に餌をあげたりと神社巡りを堪能しました。

お土産を購入して再び特急ラビューに乗り、充実した日帰り旅行が終わりました。

勝哉さんとは、次の旅行に秩父鉄道を走る蒸気機関車「SLパレオエクスプレス」に乗る事を約束しました。

そして誕生日の当日には、知人後見人が来てくれて、清瀬療護園でケーキやジュースを用意してのプチ誕生日会を行いました。

